

# クリッポ16H-F S 引違いレール 取付説明書

部品セット品番

53-3374-071 53-3374-072

53-3375-071 53-3375-072

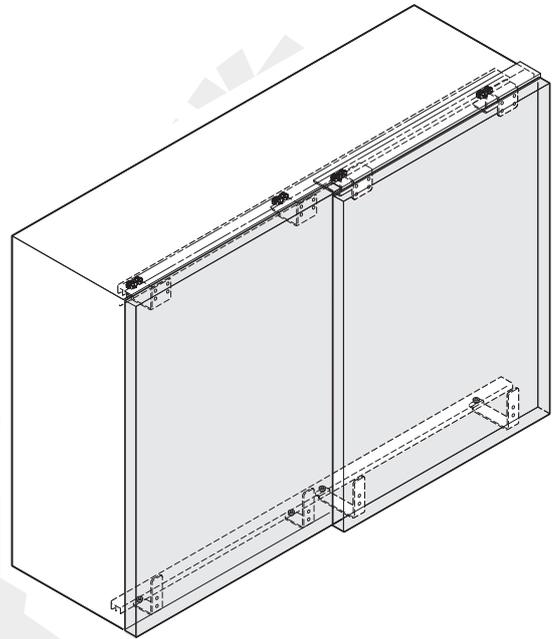
このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。取付作業前に本書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。取付後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

## 本製品について

- かぶせ仕様の木製引戸金物です。
- ソフトクロー징ダンパーにより、扉が静かにゆっくりと閉まります。

## 取付けできる扉

品番	53-3374-071 53-3375-071	53-3374-072 53-3375-072
幅	1200 mm 以下	
高さ	800 mm 以下	1400 mm 以下
厚さ	10 mm	16 ~ 19 mm
質量	10 kg 以下 (扉 1 枚当り)	16 kg 以下 (扉 1 枚当り)



## 正しく安全に取り付けていただくために

### 図記号の意味



**警告** 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。

- ① 本製品の取付工事は、知識、経験のある方が本書に従い正しく行ってください。取付けに不備があると、扉の脱落などにより思わぬけがをされるおそれがあります。
- ① 扉の質量、扉の開閉時の衝撃に耐えうる強度のキャビネットを製作してください。また、ねじは必ず指定したものを使用し確実に締めつけてください。取付強度が不足していると、上レールや扉が脱落してけがをされるおそれがあります。
- ② 本来の目的とは異なる使用方法や本書に示す仕様以外の扉には使用しないでください。
- ② 本書で説明する部分以外の分解、および改造はしないでください。

**注意** 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示します。

- ① 指定寸法、仕様、各部の水平、垂直を必ず守ってください。板の反り、傾きやねじれは、故障などの原因になります。
- ① 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。切りくずが上レールの中に残らないよう、きれいに取り除いてください。
- ① 本製品は家具を構成する為の部品です。取付終了後に、最終製品としての機能及び安全性をご確認いただくと共に、使用者へ家具を安全に使用するための注意喚起もしてください。
- ① ねじの緩み等異常がないか、定期的に点検し、増し締めしてください(お使い始めから 1 ヶ月後と 6 ヶ月後、その後は 1 年ごとを目安にしてください)。

## 部品セット一覧

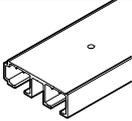
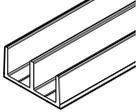
セット名	品番
a : 2枚扉用、扉厚 10 mm	53-3374-071
b : 2枚扉用、扉厚 19 mm	53-3374-072

セット名	品番
c : 3枚扉用、扉厚 10 mm	53-3375-071
d : 3枚扉用、扉厚 19 mm	53-3375-072

No.	数量				部品
	a	b	c	d	
①	2ケ	2ケ	3ケ	3ケ	ソフトクロージングダンパー (ローラー付) ダンパー トリガー
②	2ケ	2ケ	3ケ	3ケ	ローラー
③	2ケ	2ケ	4ケ	4ケ	上ローラーブラケット
④	2ケ	—	2ケ	—	上ローラーブラケット
⑤	—	2ケ	—	2ケ	上ローラーブラケット
⑥	2ケ	2ケ	4ケ	4ケ	ガイドローラー
⑦	2ケ	—	2ケ	—	ガイドローラー
⑧	—	2ケ	—	2ケ	ガイドローラー

No.	数量				部品
	a	b	c	d	
⑨	4ケ	4ケ	6ケ	6ケ	ガイドローラー取付けパーツ
⑩	—	—	1ケ	1ケ	ストッパー
⑪	1ケ	1ケ	—	—	戸当り
⑫	—	—	—	2ケ	戸当り
⑬	1ケ	1ケ	—	—	エッジプロテクター
⑭	26ケ	—	36ケ	—	インサート
⑮取付ねじ セットa : 十字穴付き皿小ねじ M4×10 26ケ セットb : 十字穴付き皿タッピンねじ 4×16 26ケ セットc : 十字穴付き皿小ねじ M4×10 39ケ セットd : 十字穴付き皿タッピンねじ 4×16 39ケ					

## 必要な部品

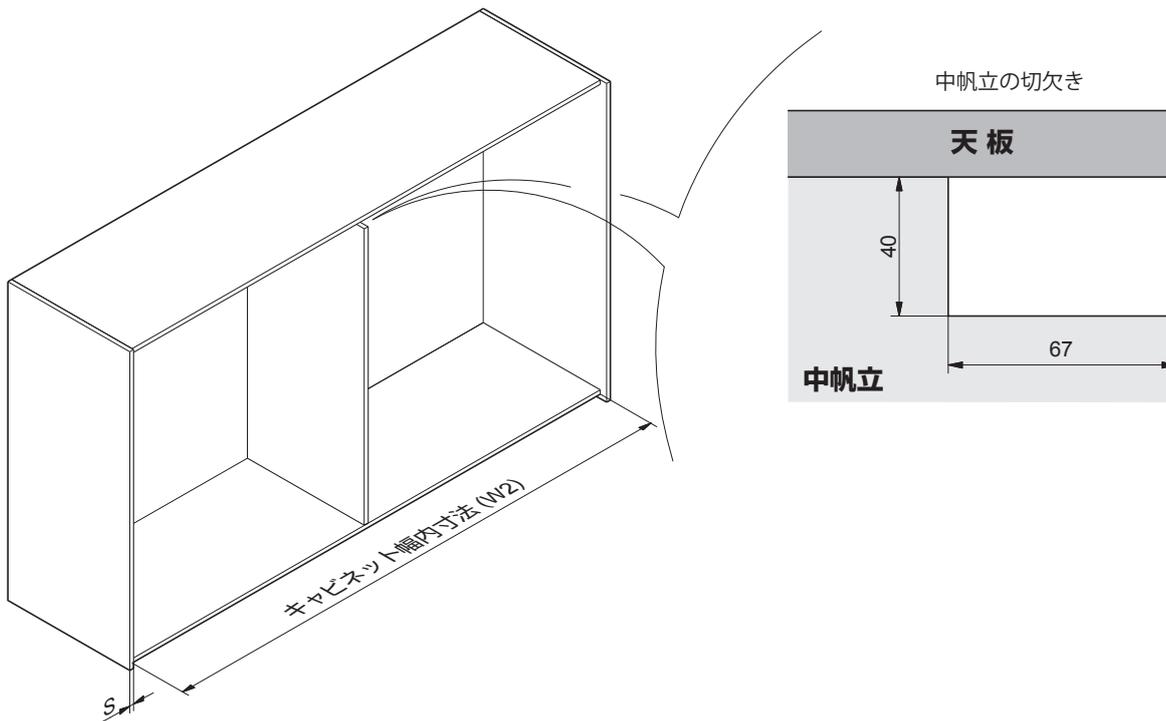
上レール ⑯品番 53-3339-250 長さ 2500 mm ⑰品番 53-3339-350 長さ 3500 mm		カバープロファイル ⑳品番 53-122-250 長さ 2500 mm	
ガイドレール ⑱品番 53-3261-220 長さ 2200 mm ⑲品番 53-3261-240 長さ 2400 mm			

## オプション部品

ソフトクロージングダンパー ㉑品番 53-3373-071 扉厚 10 mm 用 ㉒品番 53-3373-072 扉厚 19 mm 用	
---	---



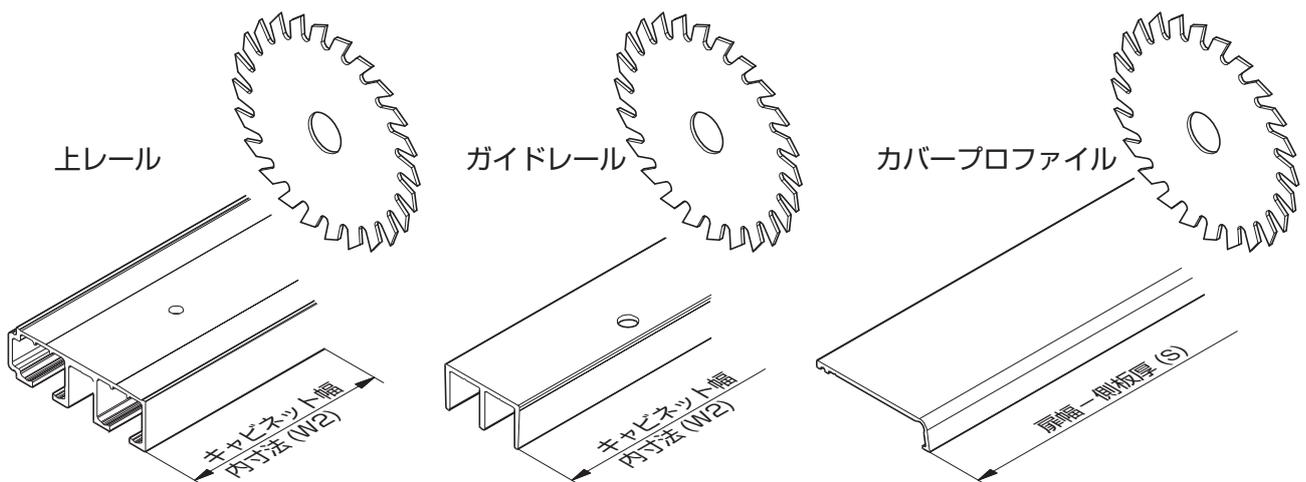
## 1 キャビネットの寸法確認と切欠き加工



## 2 レール類の切断

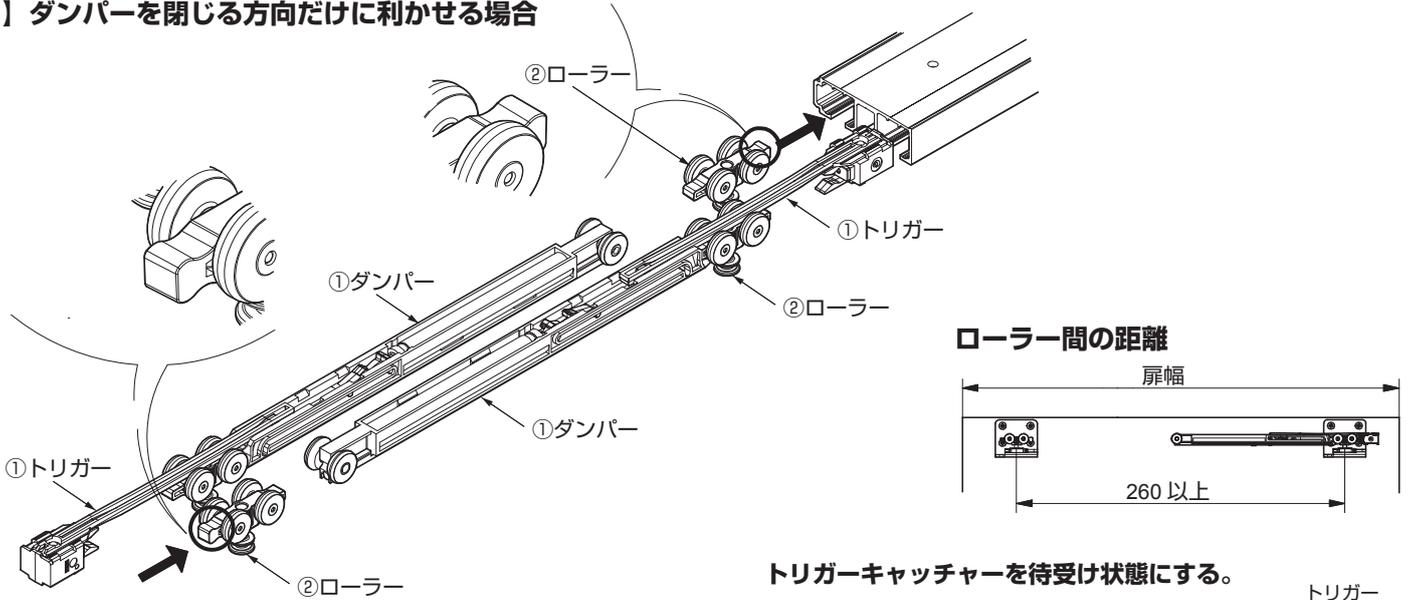
### ⚠ 注意

- ① 端から 50 mm のところに取付穴がない場合、端から 50 mm のところに  $\phi 3$  穴  $\phi 6$  皿の穴をあけてください。上レール内のごみやアルミの切粉などは、きれいに取り除いてください。

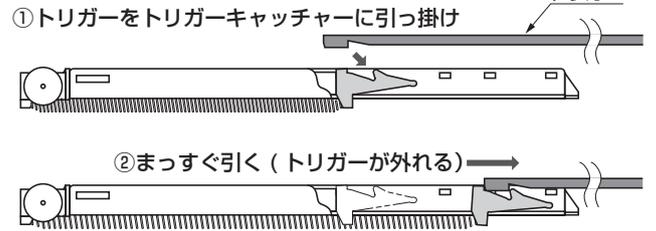


### 3 部品の組込み

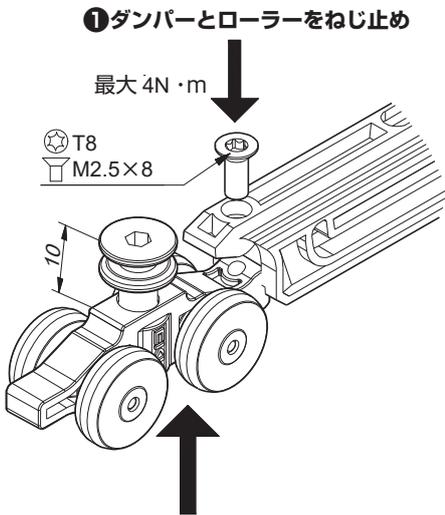
#### [1] ダンパーを閉じる方向だけに利かせる場合



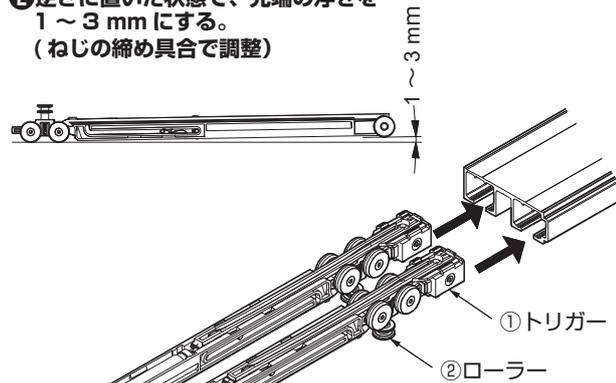
トリガーキャッチャーを待受け状態にする。



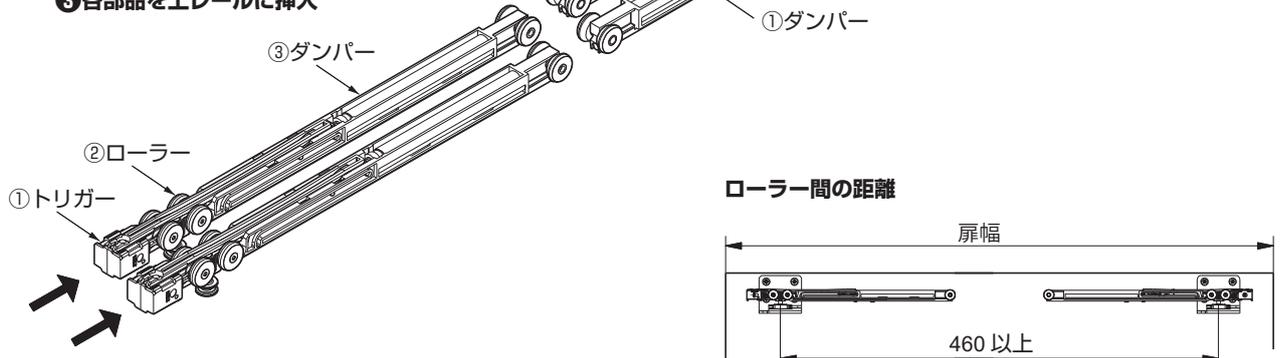
#### [2] ダンパーを追加して両方向に利かせる場合



②逆さに置いた状態で、先端の浮きを 1～3 mm にする。  
(ねじの締め具合で調整)



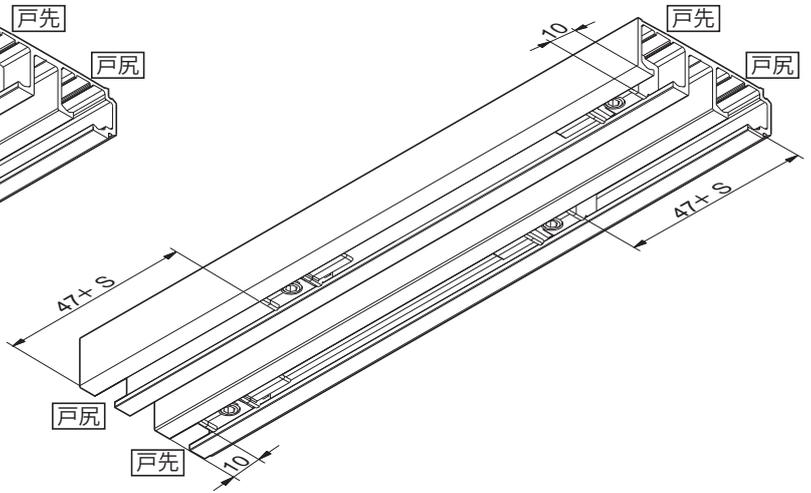
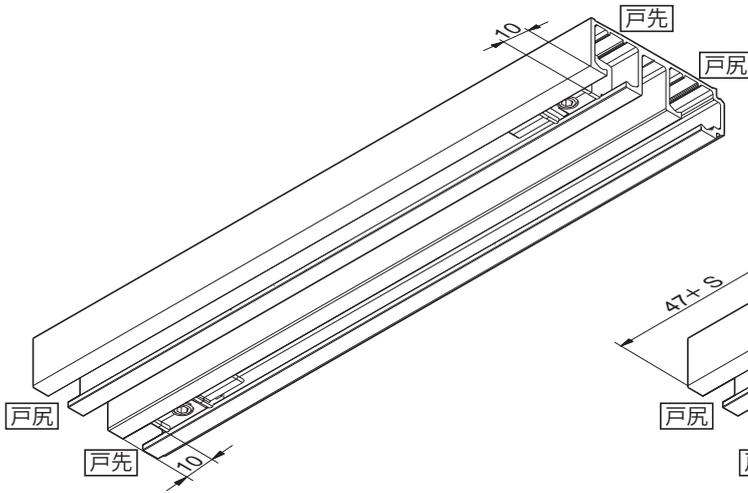
③各部品を上レールに挿入



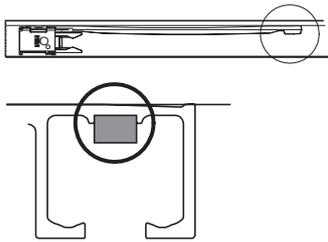
## 5 トリガーの仮止め

ダンパーを閉じ方向だけに利かせる場合

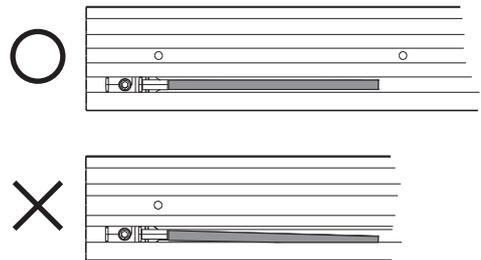
ダンパーを両方向に利かせる場合



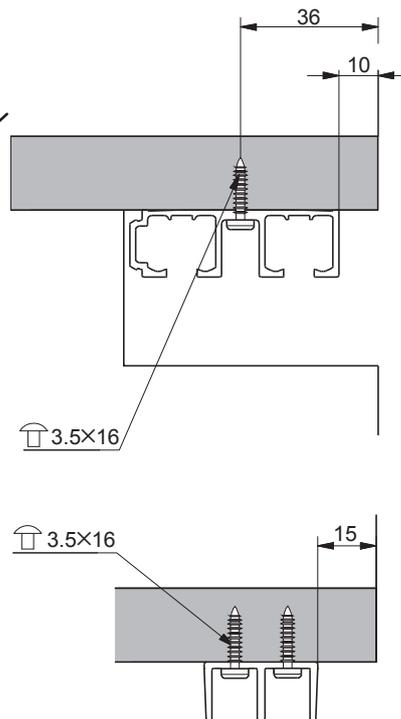
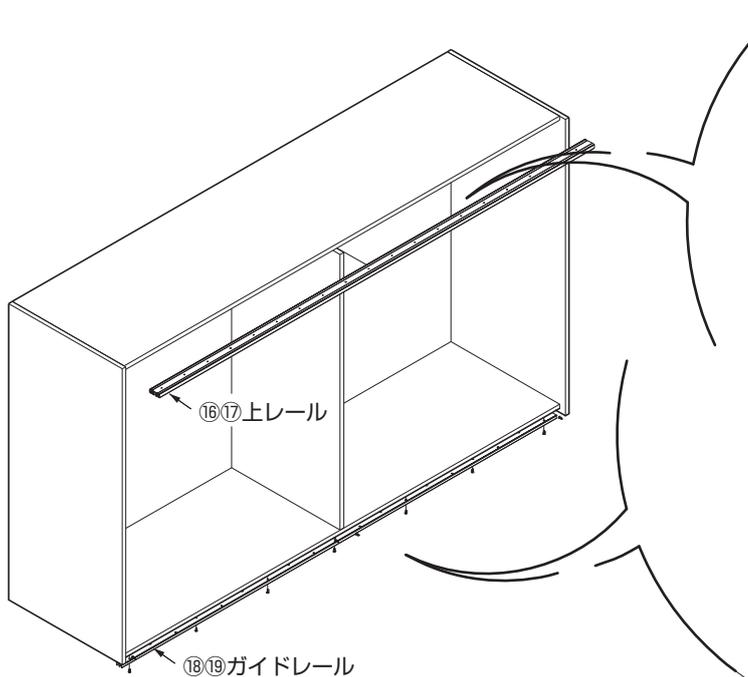
**注意**  
 ① トリガー先端を上レールに密着させる。



**注意**  
 ① トリガーはまっすぐに固定する。

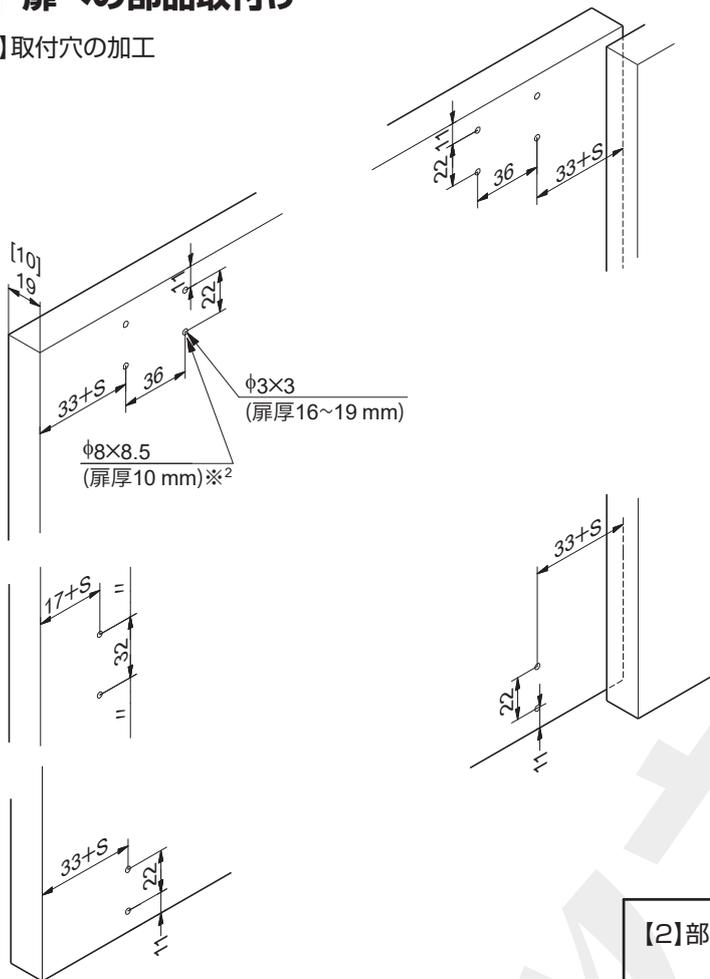


## 6 キャビネットへの部品取付け

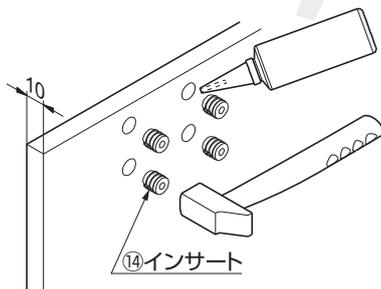
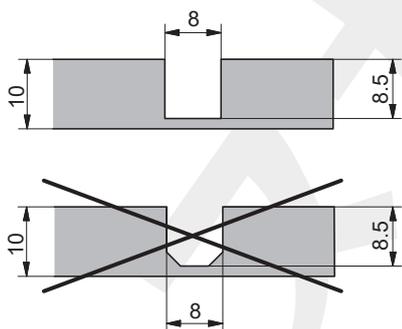


## 7 扉への部品取付け

### 【1】取付穴の加工

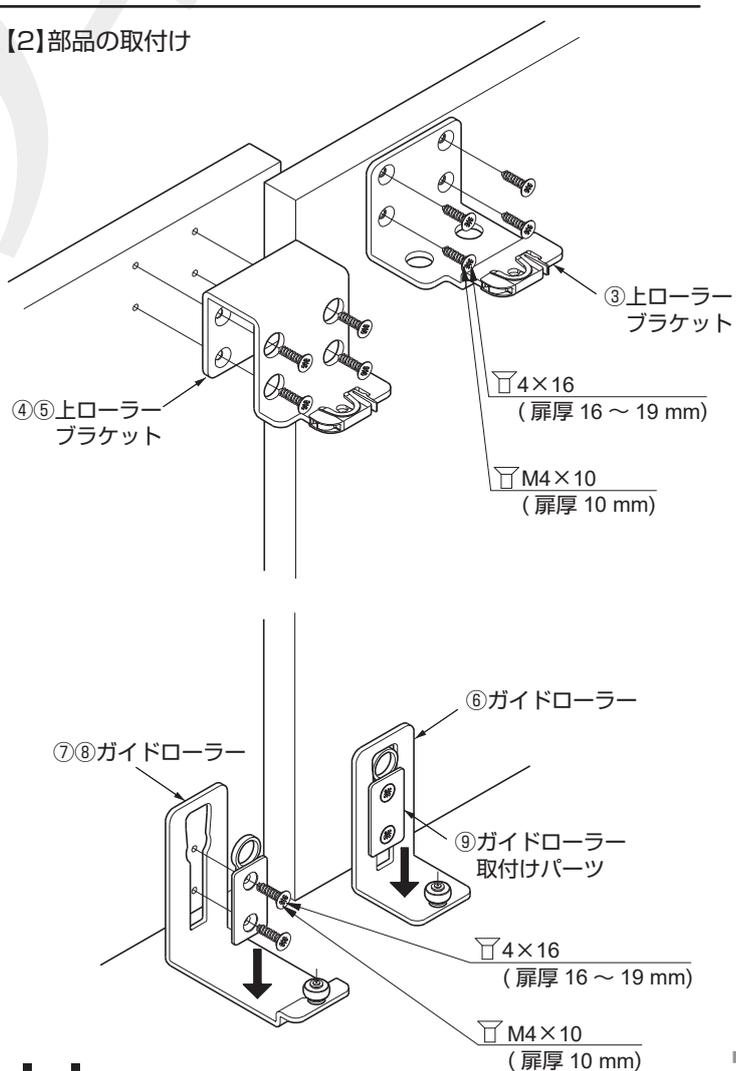


### ※2 扉厚 10 mm の場合

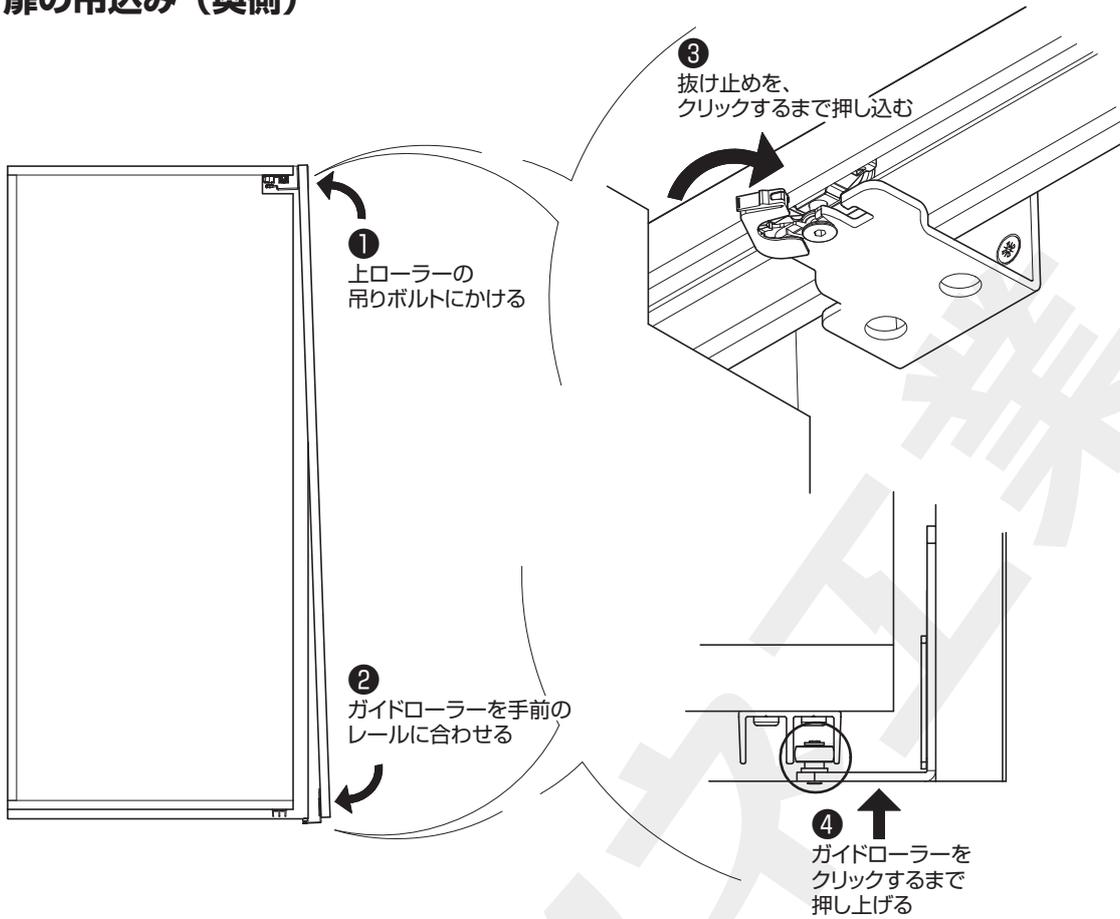


- ① 接着剤をつける
- ② プラスチックハンマー等で打ち込む
- ③ 接着剤が固まるまで待つ

### 【2】部品の取付け

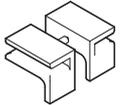


## 8 扉の吊込み（奥側）



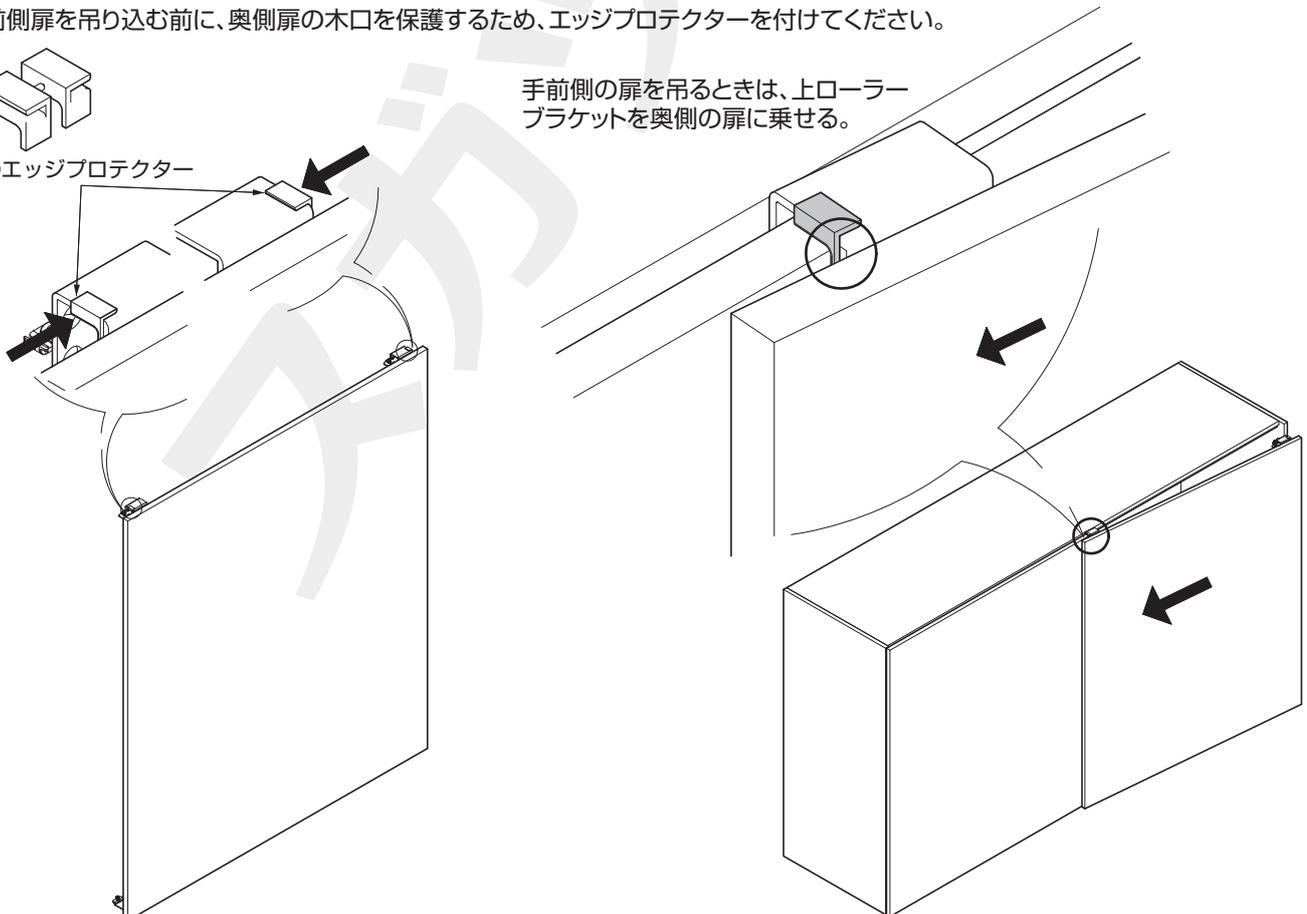
## 9 エッジプロテクターの装着（2枚扉の場合）

手前側扉を吊り込む前に、奥側扉の木口を保護するため、エッジプロテクターを付けてください。

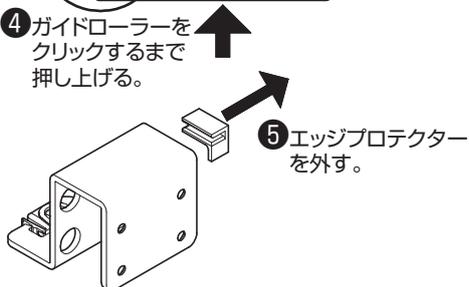
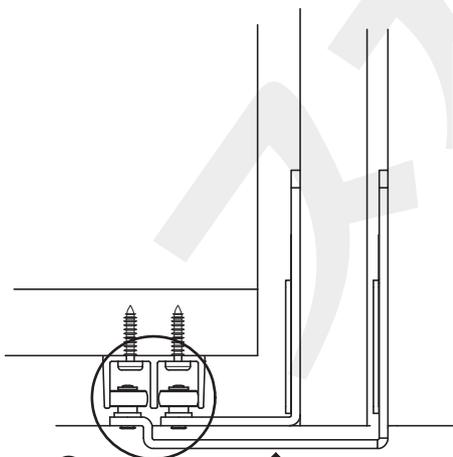
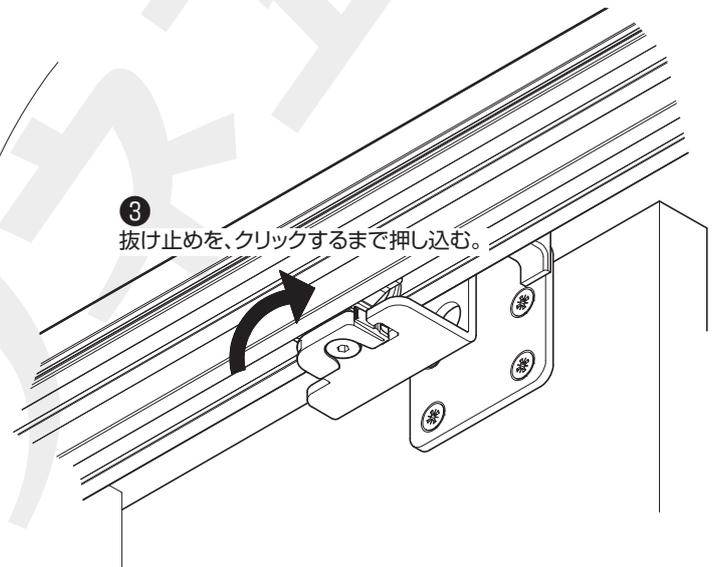
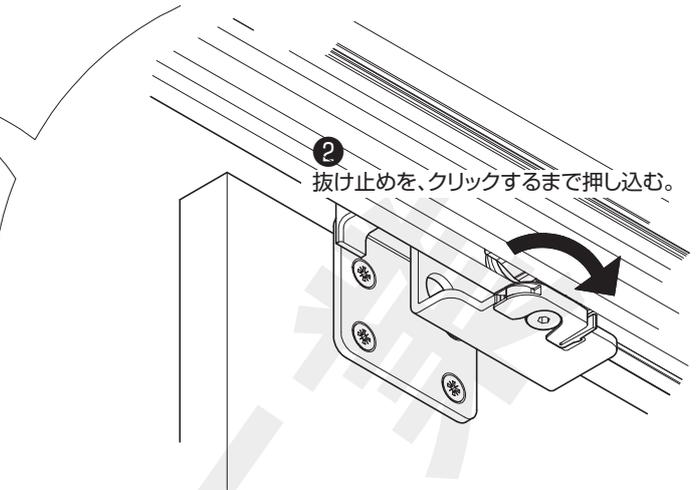
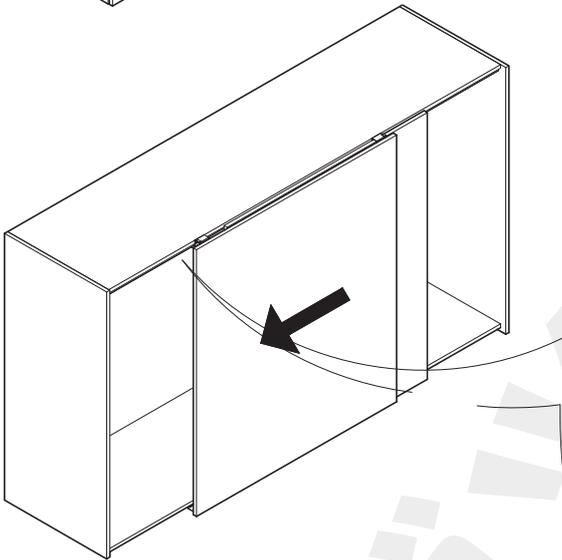
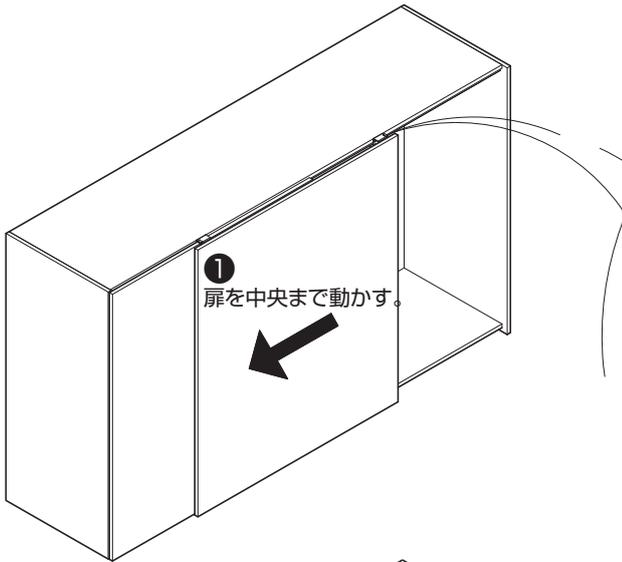


⑬ エッジプロテクター

手前側の扉を吊るときは、上ローラー  
ブラケットを奥側の扉に乗せる。



## 10 扉の吊込み（手前側）



## 11 扉の開閉確認

① 初回		← → = 0.05 m/s
② 2回目		← → = 0.20 m/s
	扉	扉

### ⚠ 注意

① 初回、2回目とも、指定した速度で確認してください。

